


## 令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	はまだ しんすけ	
氏名	濱田 真輔	
所属・役職	大阪経済大学 教育・学習支援センター 教授 特定非営利活動法人 キッズデザイン協議会 フェロー	
活動拠点	<p>全国(特に防災、人財育成、情報教育改革、国連 SDGs について)                  防災は 3 年間の東日本大震災支援活動で得た経験を伝授します。                  また DX 推進に関しては、課題の特定からご支援可能です。</p>	
略歴	<p>1983 年 富士通株式会社入社 公共系(鉄道、放送)                  プロジェクトマネジメント経験多数</p> <p>2008 年 同社 顧客経営課題の改革活動(フィールド・イノベーション) 推進</p> <p>2011 年 同社 東日本復興・新生支援本部長として、約3年間被災地支援実施                  復興庁、被災地首長との連携による地域課題解決へ取り組む</p> <p>2014 年 同社 CSR推進室長として、サステナビリティの浸透を推進                  国連グローバルコンパクト活動に参画し、明日の経営を語る会の                  副幹事長として現在も活動中</p> <p>2015 年                  -2018 年社内外に対する社会貢献活動を推進                  JEITA 産学連携プログラムによる 10 以上の大学の特認・非常勤講師                  キッズデザイン協議会理事(現在フェローとして活動中)</p> <p>2019 年 富士通を退社し、独立。                  大阪経済大学 教育・学習支援センター 教授                  ルックワイド(Look Wide) 代表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社エヴァアビエーション 企画部長</li> <li>サイバーセキュリティコンサルタント</li> <li>・岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 学外講師(キャリアデザイン)</li> <li>・キッズデザイン協議会 フェロー</li> <li>・神奈川県男女共同参画センター                      男性×家事育児×オープンイノベーション コンソーシアムアドバイザー</li> </ul> <p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎市国際交流協会 留学生事業アドバイザー</li> </ul> <p>現在、企業の新入社員～経営層までの幅広い層に対して、コミュニケーション及びネゴシエーション、SDGs 及び大学への人財育成、サイバーセキュリティ分野のコンサルタントとして活動中。</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	①被災地域における復旧・復興活動で得られた知識や情報を、今後災害が想定される地域の皆様に提供し、防災への備えに役立てていただきたいと考えて	

	<p>おります。</p> <p>地域防災計画及び地域継続計画において、DX を考慮した本質的課題の深掘りから開始します。</p> <p>②DX 推進を実現するためには、地域創生・地域活性化が重要になってきます。そのポイントは ICT 施策の整備の前にそれを自分ごととして考え推進していく人財の育成が必要です。また意欲のある若者が職場を離れる環境を改めて考え直してみませんか？元気で明るい地域社会を創るお手伝いをします。</p> <p>③地域において少子化は深刻な課題です。地域の生き残りを皆さまと考えます。また国連及びキッズデザイン協議会の経験から《SDGs の本質とは何か》《子どもを中心とした安心安全な社会づくり》を伝えることが可能です。DX を推進する上でまずは自治体 の目的を改めて見つめなおし、その実現のためにどのような施策が有効かを一緒に考えていきましょう。</p>
専門分野	<p>人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体セキュリティ デジタルデバйд対策 防災 教育情報化／情報教育 働き方 子育て テレワーク スタートアップ支援（起業支援）</p>
自治体向けメッセージ	<p>東日本大震災の被災地において、富士通の本部長として復興のみならず地域創生及び活性化のための課題解決について DX 推進について注力してきました。解決しなければならない本質的な課題を明確する支援、それを DX としてどのように実現するかのご支援します。そして今後の地域生き残りを真剣に考えます。それらの計画を立案する上で、お役に立てればと考えております。</p>
関連サイト	
地域情報化に関する実績	<p>2009 年度～2018 年度 JEITA 講座「IT 最前線」産学連携プログラム他により非常勤/特任講師として講義 《北陸先端科学技術大学院大学、東北大学、電気通信大学、東京農工大学、岐阜大学、立命館大学、中央大学、東京電機大学、東京学芸大学、大阪府立大学、明治大学、大阪経済大学》</p> <p>⇒主な講義テーマ</p> <p>①システム開発におけるプロジェクトマネジメント ②被災地における情報管理について考える ③継続する組織に必要な対話と交渉によるチームワークの醸成</p> <p>資格</p> <p>2003 年- JRCA 認定 ISO9001 (品質マネジメントシステム) 審査員補 2003 年- JRCA 認定 ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム) 審査員補 2005 年- PMI 認定 PMP (プロジェクトマネジメントプロフェッショナル) 2015 年- 交渉学協会認定 交渉学プラクティショナー 2020 年- 国際コーチ協会認定 マインドフルネスコーチ 2021 年- 英国 CMI 認定 サステナビリティ (CSR) プラクティショナー 2021 年- 日本防災士機構認定 防災士</p> <p>2021 年の主な関連活動</p> <p>1. SDGs の本質について 講演 2 回実施 岩手県 DX の未来と SDGs k 2. 中小企業新入社員研修 100 名 岩手県盛岡市 VUCA 時代の働き方 3. 全国情報処理(データセンター)系企業新入社員研修 100 名 DX 社会の働き方</p>

	<p>4. 全国情報処理(データセンター)系企業 採用活動における DX 推進活動とは</p> <p>5. 全国情報処理(データセンター)系企業 社長に対する基調講演(サステナビリティ経営とは)</p> <p>6. 大阪経済大学 講義(プロジェクト・マネジメント)</p> <p>7. 岩手県立大学 講義(DX 推進の本質とは。ドラッカーのマネジメント)</p> <p>8. 川崎市国際親善大使事業実施 奨学金給付留学生への活動ファシリテーション</p> <p>2022 年の主な関連活動</p> <p>1. 神奈川県航空・宇宙産業コンソーシアムにおける情報セキュリティ施策</p> <p>2. 全国情報処理(データセンター)系企業新任経営者研修(4回)</p> <p>3. 全国情報処理(データセンター)系企業新入社員研修 100 名 DX 社会の働き方</p> <p>4. 岐阜県、愛知県、東大阪市の高校教諭に対するサステナビリティ社会の人材</p> <p>5. 三重県の高校生に対する新規事業の発想法</p> <p>6. 大阪経済大学 講義(プロジェクト・マネジメント)</p> <p>7. 岩手県立大学 講義(DX 推進の本質とは。ドラッカーのマネジメント)</p> <p>8. 関東 ICT 協同組合加盟の社長に対して、DX 時代の採用活動について</p>
<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<p>復興庁 2012 年 被災地域における在宅就業等支援対策に関するWGメンバー</p> <p>総務省 ICT 地域マネージャー 2013 年 福島県会津若松市 8ヶ月間に渡りイントラネット次期構想に ついての支援実施</p> <p>総務省 地域情報化アドバイザー 中国総合通信局 2019/12 地域情報化アドバイザー説明会&amp;意見交換会 2021/02 同 上 2021/11 同 上</p> <p>2016-2018 年 三重県大台町 高校/役場/森林組合等による地域活性化 検討。活性化のためのアイデア創出支援</p> <p>2018 年 沖縄県豊見城市 地域防災計画立案に先立ち、住民の意識 改革及び提言</p> <p>2019 年 岩手県大船渡市 復興事業の先を見すえた自治体のあり方に 関する自治体職員の人財啓発</p> <p>2020 年 広島県府中市 基調講演(東日本大震災支援から得られた教訓 2020-2022 年 岐阜県郡上市 郡上市北部における ICT を活用した避難所 訓練</p>